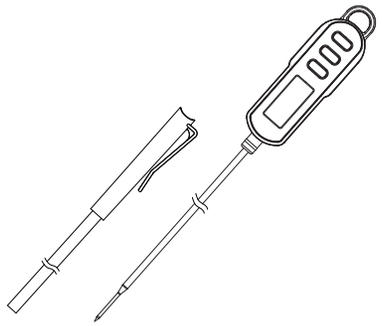
AS ONE

取扱説明書

Instruction Manual

防水デジタル中心温度計

WPDT-275 (4-7028-01)



このたびは、アズワン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
製品のご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
お読みになったあとは、お手元においてご使用ください。
製品の譲渡・貸与時は、この取扱説明書を本体の目立つところに添付して、製品と共にお引渡しください。

製品に関する最新の情報を弊社ホームページでご案内しています。
次の代表型番の QR コードからアクセスしてください。

(4-7028-01) QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

＜製品保証＞

保　証　書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に下記保証規定(1) に基づく正常な使用状態での故障の節は下記保証規定により修理いたします。

品　　名	防水デジタル中心温度計
型　　式	WPDT-275
機　　番	
保 証 期 間	お買い上げ日より 1 年間
お買い上げ日	年　月　日
お　客　様	様
ご　住　所	TEL:
取り扱い店名	担当者印
住　　所	TEL:

アズワン株式会社

保証規定

(1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
(2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
・誤使用、不当な修理・改造による故障。
・本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
・接続している他の機器が原因による故障。
・車両・船舶等での使用による故障。
・消耗部品、付属部品の交換。
・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
(3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
(4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

◎商品についてのお問い合わせは
カスタマー
相談センター
TEL 0120 - 700 - 875
スマートフォンから
問い合わせ専用 URL
https://help.as-1.co.jp/q

◎修理・校正についてのお問い合わせは
修理窓口
TEL 0120 - 788 - 535
スマートフォンから
問い合わせ専用 URL
https://www.as-1.co.jp/faq/support/
(E-mail)repair@so.as-1.co.jp

受付時間　午前 9 時～ 12 時、午後 1 時～ 5 時 30 分
土・日・祝日、および弊社休業日はご利用できません。

アズワン株式会社　2025 年 12 月 第 1 版
Made in China

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みください。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 警告

●指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
過度の衝撃や振動を与えない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
●通電されている裸線や装置内部の温度測定は絶対に行わない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
●電子レンジなどのマイクロ波加熱炉の温度測定は絶対に行わない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
●故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
●感知部の取り扱い
乳幼児の手の届くところには置かない。
使用時および保管の際は、怪我をしたり目にささらないように十分注意して取り扱う。
使用しないときは付属のプローブキャップで感知部を保護する。
●硬い固形物などの測定において無理に感知部をさしこんだり、余計な力を加えない。
感知部が折れて重大事故を引き起こす恐れがあります。
●測定対象物が高温、または低温である場合はプローブや感知部に触らない。
プローブや感知部が熱くなったり、冷たくなったりして、やけどや怪我を引き起こす恐れがあります。
●本器の分解、改造は行わない。
修理、校正が必要な場合は、当社もしくは購入された販売店にお問い合わせください。
●本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
●電池は乳幼児の手の届かない所に置く。
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
●電池のアルカリ液が目に入ったときは失明などの恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
●電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
●電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしない。
●電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
●付属の電池を充電しない。
充電すると液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
●電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
●使い切った電池はすぐ本器から取り出す。
●濡れた手で電池交換をしない。
感電の危険があります。
●指定されている電池以外は使用しない。
●電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。
●電池交換後は必ず電池蓋を締めてから使う。
●長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。

⚠ 注意

●仕様外の高温や低温、結露の発生するところ、ホコリの多いところでの使用や保管はしない。
本器は精密な電子部品でつくられています。
●周囲に雑音を発生させる装置のある場所や、急激な温度変化のある場所では使用しない。
表示が不安定になったり、誤差の原因となります。
●外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合や、表示に異常が発生した場合は本器の電源を切る。
しばらくしてから電源を入れなおしてください。
●長時間にわたって水に濡らしたり、水の中に浸けておかない。
本器は一定基準に従った防水設計になっておりますが、機能の低下や故障の原因となります。
●高温の油や、硫酸などの劇薬には使用しない。
感知部の劣化や本器の故障の原因となります。
●調理や実験などにおける温度測定は火を止めて行う。
熱が本器内部の電気回路に伝わり、表示不良や機能の低下、故障の原因となります。
●表示部、操作ボタン部のある本体部分は、高温または低温の測定対象物や測定対象物をいれた容器などから最低25mm以上離して測定を行う。
熱や冷気が本器内部の電気回路に伝わり、表示不良や機能の低下、故障の原因となります。
●測定対象物が高温または低温である場合は長時間継続して使用しない。
熱や冷気が本器内部の電気回路に伝わり、表示不良や機能の低下、故障の原因となります。

1. 概要

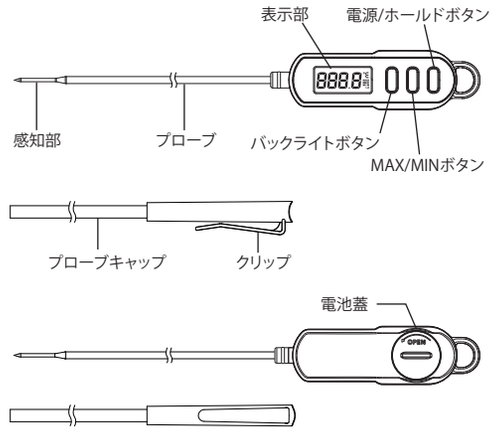
●本器は表示部と感知部が一体型の防水デジタル温度計です。
●水周りで使用でき、汚れても水洗いができるIP66防塵防水に準拠。
●-50℃から+300℃までの広範囲で測定できます。
●プローブの先端径が1.8mmと細いため応答速度が速く、被測定物への刺し跡が目立ちにくいです。

2. 仕様

センサー種類	サーミスタ
プローブ材質	ステンレス(SUS 304)
プローブ長さ	275mm
プローブ径	φ3.5mm(先端 φ1.8mm)
測定範囲	-50.0～+300.0℃
分解能	0.1℃
測定精度	±3℃(-50.0～-20.1℃) ±1℃(-20.0～150.0℃) ±2℃(150.1～200.0℃) ±3℃(200.1～250.0℃) ±6℃(250.1～300.0℃)
サンプリング	約2回/秒
オートパワーオフ	機能あり(10分、解除不可)
使用温度	0～+50℃　(但し結露のないこと)
保存温湿度	-20～+65℃、90%RH以下　(但し結露のないこと)
表示	オーバーレンジ表示「HHHH」及び「LLLL」
電源	CR2032コイン電池　1個
電池寿命	約1年(1日約5時間の使用にて)　※1
防塵防水性	IP66 準拠　※2
寸法	約W30×H380×D16 mm　※3
重量	約44g　※3
付属品	取扱説明書(保証書付)、プローブキャップ CR2032コイン電池

本器の仕様及び外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。
※1：本器に付属の電池は試供品です。
市販の通常の電池よりも電池寿命が短い事があります。
バックライトを多用されますと電池寿命が短くなります。
※2：IP66とは日本工業規格の規定する防水性能に関する等級です。
あらゆる方向からの噴流水がかかっても、機能に影響がないことを示します。
※3：寸法・重量は、電池およびプローブキャップを含みます。

3. 各部の名称



4. 表示



番号	内容
①	測定温度とオーバーレンジ（「HHHH」または「LLLL」）が表示されます
②	ホールド機能を利用して、測定温度を固定表示させている時に点灯します
③	最高温度/最低温度の表示モード時に点灯します
④	電池残量が少なくなった時に点滅します

5. 測定方法

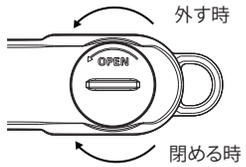
測定を始める前に

開梱したらすぐにキズや変色など外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認してください。

5-1.電池の取り付け

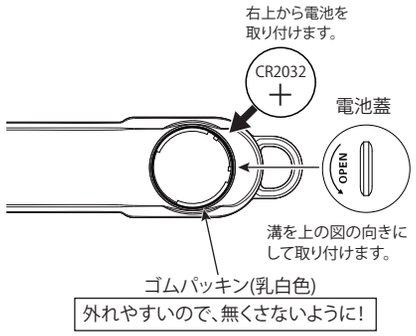
ご使用の前に電池を取付けてください。

1, 電池蓋をコインなどで反時計方向にまわして外します。



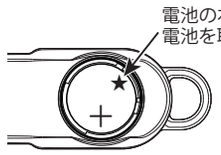
2, 新しい電池1個をプラス（+）側が上になる様にして、右上から斜めに電池収納部に挿入します。

3, 電池蓋の爪を溝に入れて元に戻し、時計方向にまわして閉めます。



電池の残量が少なくなると表示部の電池残量マーク（ ）が点滅します。
電池残量マークが点滅したら、電池の交換を行ってください。

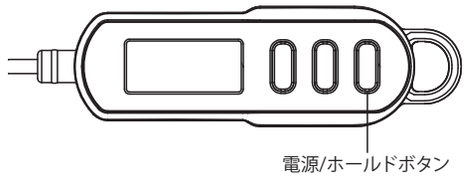
古い電池を外す時は、下のイラストの★印の所を押して電池を取り出します。



⚠ 注意

- 電池蓋を外す際にゴムパッキンが一緒に外れる場合があります。電池蓋を元に戻す時にゴムパッキンを忘れずに取り付けてください。
- 電池の交換後は電池蓋がしっかりと閉められているか十分確認してからご使用ください。
- ゴムパッキンの取り付け忘れや不十分な取り付け、異物の挟み込みなどがあると、本体に液体などが入り、故障の原因となります。

5-2.電源の入／切のしかた



●電源を入れる場合
電源/ホールドボタンを長押しします。
「現在の温度」が表示されます。

●電源を切る場合
電源/ホールドボタンを長押しします。
表示が消えて電源が切れます。

●オートパワーオフによる電源断
ボタン操作をしないで10分放置するとオートパワーオフ機能により電源が切れます。

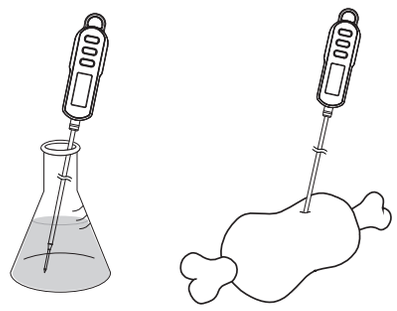
5-3.温度の測り方

1, プローブキャップを外します。

2, 電源/ホールドボタンを長押しして電源を入れ、測定対象物に感知部（先端 約20mmの部分）が浸るように入れます。
※測定対象物が固い固形物の場合は、無理に刺しこんだりしないよう注意してください。

3, しばらく待って表示温度が安定したら、そのときの温度を読み取ります。

※本器の測定範囲（-50～+300℃）を超えた場合、
「LLLL」（低温時）または「HHHH」（高温時）が表示されます。

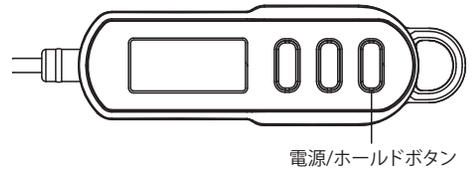


⚠ 注意

- 本器を長時間高温の鍋等に入れておかないでください。本体部の温度が上昇し、故障や本体のプラスチックの変形の原因になります。

5-4.ホールド機能の使い方

測定温度を固定表示するモードです。

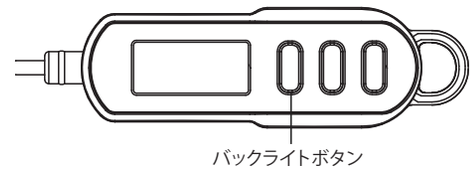


●ホールド機能を有効にする場合
測定中に電源/ホールドボタンを押します。
表示部に「HOLD」が点灯し、測定温度の表示が固定されます。
以降、温度が変化しても表示は変化しません。

●ホールド機能を無効にする場合
表示部に「HOLD」が点灯している状態で、電源/ホールドボタンを押します。
表示部の「HOLD」が消灯し、「現在の温度」が表示されます。

5-5.バックライト機能の使い方

暗い場所で使用するときに表示部を明るくします。

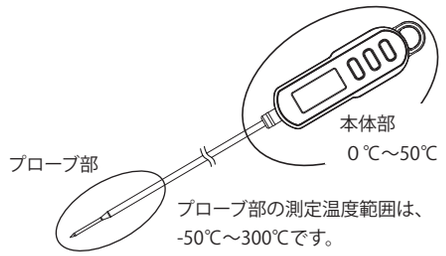


●バックライトを点灯する場合
測定中にバックライトボタンを押します。
表示部のバックライトが点灯します。
バックライトは約10秒後に自動的に消灯します。

●バックライトを消灯する場合
バックライト点灯中に消灯したい場合はバックライトボタンを押すと消灯します。

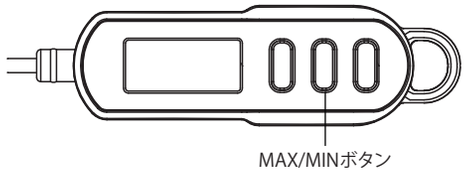
⚠ 注意

本体部の使用温度範囲は、0℃～50℃です。
使用温度範囲外で使用された場合、内部の電気回路が正常に動作せず、正しい測定ができない場合があります。
また、高温により本体部が変形する場合があります。



5-6.最高温度/最低温度の表示方法

電源を入れてから測定した最高温度や最低温度を表示する機能です。



MAX/MINボタンを押す度に、以下の様に表示が切り替わります。



●最高温度(MAX)
表示部に「MAX」が点灯し、それまでに測定された最高温度が表示されます。

●最低温度(MIN)
表示部に「MIN」が点灯し、それまでに測定された最低温度が表示されます。

※MAX表示又はMIN表示の時にMAX/MINボタンを長押しすると表示部に「－－－－」と表示され、最高温度と最低温度がリセットされます。
※電源を切ると最高温度と最低温度がリセットされます。

6. メンテナンス

6-1.日常のお手入れ

本体が汚れた時は、こすらずに軽く水洗いしてください。汚れがひどい時は、スポンジなどに中性洗剤を含ませて軽く拭き取ってください。
研磨剤や、アルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は表面仕上げを痛めたり、機能の低下や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

6-2.校正

正確な測定を行うため、定期的に校正機関で校正を行うことをお薦めします。
校正推奨期間は、年１回です。
費用と納期については、販売店様へ見積もり依頼してください。

⚠ 注意

本製品は防水構造になっておりますが、長時間水に濡れるような場所や水中に置かないでください。
本製品の防水性能は、IP66に準拠し、あらゆる方向からの噴流水がかかっても、機能に影響がないことを示します。